

蓄電システム 公共・産業用

小型蓄電システム

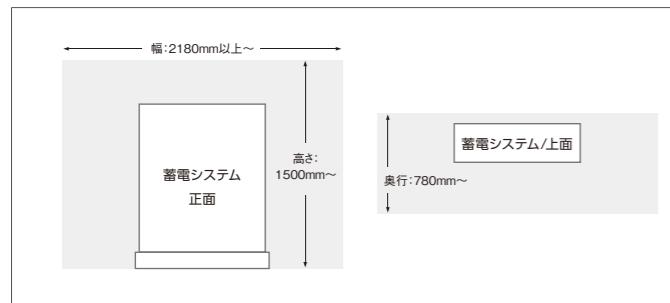
蓄電システム本体仕様

蓄電ユニット		型式	ESS-003007C0/ESS-003007C1
入力	系統入力	定格電圧	単相3線 100/200V
	PV自立入力	定格電圧	単相2線 100V
出力	系統連系	定格電圧	単相3線 100/200V
		出力系統数	2系統(一般負荷・重要負荷)
		定格出力 ^{※1}	3.0kW/系統・1.5kW(重要)
蓄電池	自立運転	定格電圧	単相2線 100V
		定格出力	1.5kVA
	定格蓄電容量 ^{※2}	7.8kWh	
	実効蓄電容量 ^{※3}	6.62kWh	
	電池種類	マンガン系リチウムイオン蓄電池	
	充電時間 ^{※4}	約8時間	
	期待寿命 ^{※5}	5,500サイクル	
環境条件	動作温度	-10~+40°C	
	保管温度	-20~+40°C	
	防水仕様	IPX5相当	
構造	外形寸法	幅980×奥行300×高さ1,150mm	
	質量	約150kg	
騒音 ^{※6}	騒音	40dB以下	
装置期待寿命 ^{※7}	装置期待寿命	15年	

*1:放電中には系統への逆潮流を防止するために蓄電システムから使用電力量(太陽光発電から供給されている電力量は除く)の約95%までを放電し、残り約5%は蓄電(セル)の蓄電容量合計 *2:PCS効率を除く。使用環境や使用法によって変化 *3:40%から満充電までの時間 *4:25°C環境下で放電深度(DoD)100%を1サイクルとして電池残容量が50%未満となる場合 *5:61m-A特性時 *6:弊社指定設置条件範囲内での動作時 *7:本機器はECHONET Lite対応HEMS(IG0001STC/CM)との連携が可能。なお、ECHONET Liteはエコネットコンソーシアムの登録商標です。

操作パネル仕様(付属品)	
使用温度範囲	-10~+40°C
外形寸法	幅196×奥行30×高さ137.5mm(突起物含まない)
質量	約0.42kg(アンダーブレードを除く)

設置スペース



⚠ 使用上のご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みください。

《お願い》

- 医療機器を、「重要負荷」には接続しないでください。
- リチウムイオン蓄電池を内蔵しているため、陸路以外の輸送は法令により制限されています。
- 小型蓄電システムは設置工事が必要です。

《設置場所について》

- 本システムの設置場所を決定するときは、以下の事項を考慮してください。
- 小型蓄電システムは、寒冷地を除く日本国内仕様です。日本国外と寒冷地(日本)での使用はできません。(販売地域は北海道、沖縄、離島を除く「省エネルギー基準地域区分3~7地域」です。省エネルギー基準については、ホームページをご覗ください。)
 - 幅2,180mm以上×奥行780mm以上×高さ1,500mm以上を確保してください(本製品スペース含む)。
 - 日本冷凍空調工業会標準規格JRA9002-1991「空調機器の耐塩害試験基準」に基づく、重塩害地域には設置できません。
 - 排水溝の近くなど水蒸気の発生する場所、油煙の発生する場所を避けてください。

《リチウムイオン蓄電池リサイクルにご協力を》 小型蓄電システムにはリチウムイオン蓄電池が内蔵されています。使用済みリチウムイオン蓄電池については、お買い上げの販売店へご相談ください。

お問い合わせは、下記URLへ

<http://jpn.nec.com/energy/aes/company.html>

- このカタログの内容は、予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。
- 本カタログの内容の一部または全部を無断転載することを禁じます。
- 本カタログで取り上げたハードウェア、ソフトウェアに伴って発生する損失、逸失利益に際して、当社の故意または重大な過失に起因する場合を除いて、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめ了承ください。
- 本製品の輸出(非居住者の役務提供等を含む)に際しては、外貨為替および外貨買付法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取ください。
- 不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。
- 記載の品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

万一の停電が生じた場合にも、蓄電システムにより、電力自立を実現。重要機器への電力供給を維持します。

非常時の防災拠点では食料や水、トイレなどの衛生設備はもちろんのこと、被害状況や安否の確認に必要な「情報通信機器」を稼働するための電源確保が不可欠です。蓄電システムの導入により、再生可能エネルギーを最大限に活用することで、この課題に対応します。



主な特長

大容量・高出力&長寿命^{※1}

蓄電容量は7.8kWhの大容量。通常時3.0kW、停電時1.5kWの機器までを利用でき、約12時間^{※2}の稼働が可能です。また、装置期待寿命は約15年。電池部は約5,500サイクル^{※3}の使用が可能です。

※1:当社従来製品比 ※2:1時間あたり約500W消費時 ※3:25°C環境下で放電深度(DoD)100%を1サイクルとして電池残容量が50%未満となる場合

安心・安全・信頼・実績の国産モデル

蓄電システムは国内生産されており、発熱・発火対策を施した密閉構造BOX型電池モジュールにより、安全性・信頼性に優れています。電気自動車に採用された技術を利用し実績も豊富です。また、クラウド接続により、リモート監視^{※4}も行っています。

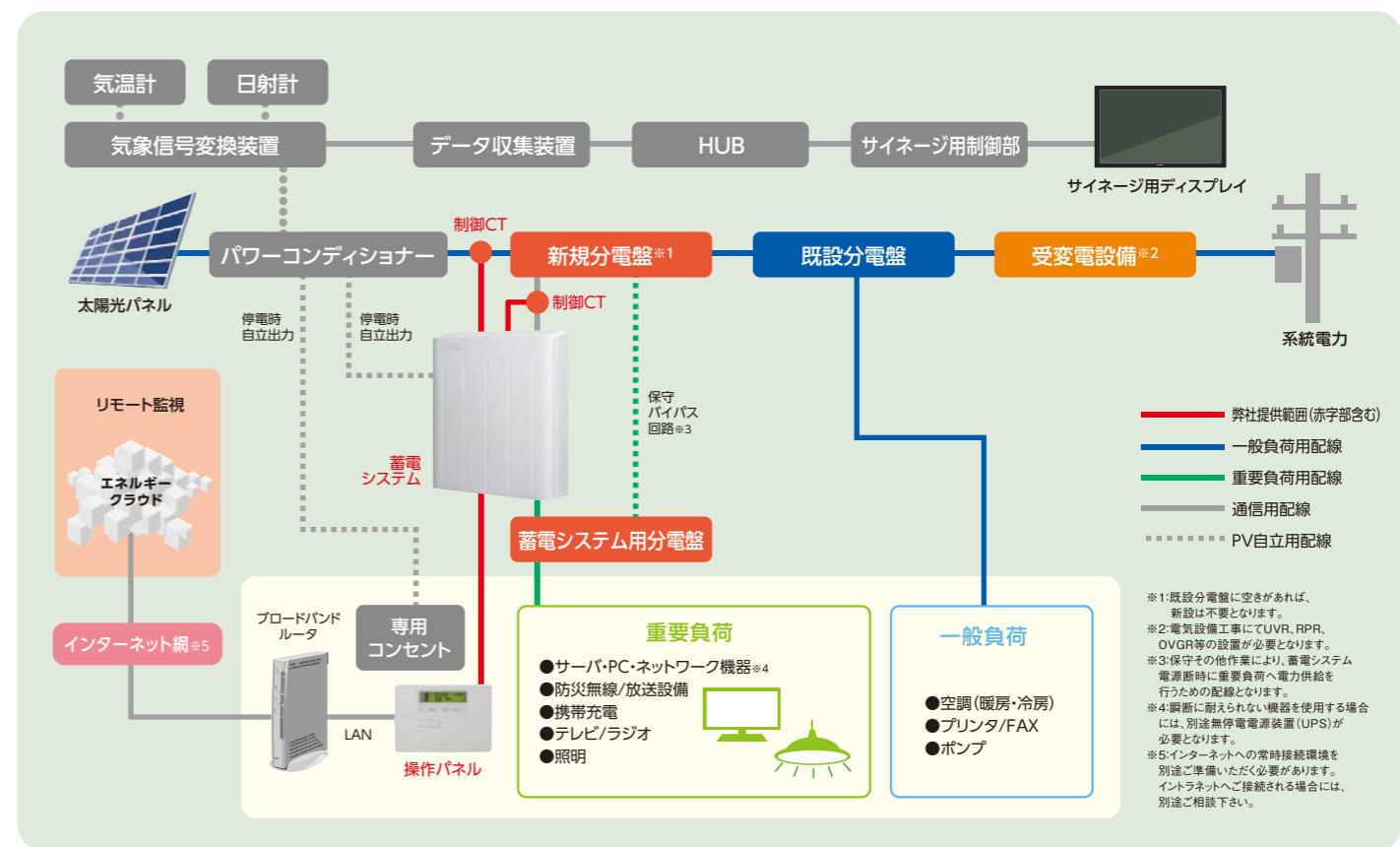
※4:インターネットへの常時接続環境は、別途ご準備いただく必要があります

設置性・環境性

奥行30cmのスリムボディで設置場所の幅が広がります。さらに、IPx5相当の防水性能があるため、屋外に設置しても安心です。ファンレス構造により騒音値は40dB以下^{※5}。静音性にも優れています。

※5:1m・A特性時

システム構成例



運用例

平常時には上手な節電に貢献。
停電時には系統電力に頼らず、必要な電気を無駄なく供給します。

※分電盤単位での動作イメージです。ご参考の動作イメージであり、実際にはお客様の電力設備と電力使用状況に合わせて適切な設計が必要です。



系統連系で、通常時の節電にも貢献

商用電力系統と連系できるため、ピークシフトやピークカットなどの電力マネジメントを実現可能。経済性やCSRの向上に貢献します。

太陽光発電システムとの連携

さまざまなメーカーのパワーコンディショナーマシンとの連携が可能です。パワーコンディショナーリー自立出力の利用により、停電時も太陽光パネルで発電した電力を有効に活用できます。^{※6}また、停電時全放電された状態でも太陽光発電システムからの電力で蓄電システムを起動することが可能です。^{※7}

※6:パワーコンディショナーリーの機器仕様に依存します。※7:停電時運転用電池残量が0%になった後、約16時間の間に電力供給が再開される必要があります。

有償サービス

全国のサービス拠点&エンジニアによる迅速なサポート。
国内全国385拠点、エンジニア約3,800名^{※8}を擁する、日本最大級のサービスネットワークを駆使し、お客様のシステムをサポート。
不具合などの発生時には最寄りの拠点から現場へ急行し、迅速に対応します。^{※9}2014年3月末現在